Pioneer

USBインターフェイス対応

DVD/CDライター

DVR-X162J

PowerRead™

このたびは、パイオニア製　DVR-X162J をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。なお、「取扱説明書」は「保証書」（本書に記載）と一緒に、必ず保管してください。

■ 本機のご使用にあたっては、各国の著作権法に抵触しないようご注意ください。
本機を使用して著作物の記録を行う場合には、各著作権者・著作隣接権者の許諾を得る必要があります。
各権利者の許諾なくして著作物の記録を行った場合には、処罰の対象となる場合があります。（この場合の権利者とのトラブルについては、弊社は一切の責任を負いかねます。）

■ 本製品の使用により、または故障により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
重要なデータに関しては、万一に備えてバックアップ（複製）を行ってください。

■ 本製品は、日本国内専用モデルですので、日本国外での本製品の保守・修理などのサポートは行っておりません。本書に記載されている内容は、改良の為予告なく変更することがあります。

■ 本書に記載されている会社名、製品名およびシステム名は各社の登録商標 TM、® マークは明記しておりません。

■ 本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外（例えば飲食店等での営業用の長時間使用、車輌、船舶への搭載使用）で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理を承ります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しく取り扱いをしてください。

動作環境

下記動作環境は、あくまで目安です。動作を保証するものではありません。

- 対応OS：Windows 2000 Professional ※1、Windows XP Home ※2、Windows XP Professional ※2、Windows Vista
- CPU：Pentium III 800MHz以上（Pentium Ⅳ 2.2GHz以上＊）
- メモリ：128MB以上（256MB以上＊）
- ハードディスク空き容量：2GB以上（7GB以上＊）
- モニタ解像度：1024 × 768　32ビット以上の表示
- 16ビット以上のサウンドカード
- ビデオ入力機器（ビデオデッキ、カムコーダ）およびキャプチャーカードは別途ご用意ください。
- インターネット接続環境（CPRM録画されているディスクを初めて再生する場合）

＊1：本機を接続する前に「Windows 2000 Service Pack3 以降」をインストールしてください。

＊2：本機を接続する前に「Windows XP Service Pack1 以降」をインストールしてください。

＊：推奨動作環境

目　次

安全上のご注意 4
お使いになる前に 6
使用上のご注意 7
特　長 8
各部の名称と働き 10
接続 のしかた 12
アプリケーションのインストール 14
アップスケーリング機能 16
仕　様 17
トラブルと対策 18
保証とアフターサービスについて 20

安全上のご注意

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△ 記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠ 記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。
図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠警告

〔異常時の処置〕

プラグを抜け

- 万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災や感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
煙が出なくなるのを確認し販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

プラグを抜け

- 万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

⚠警告

プラグを抜け

● 万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

〔設　置〕

禁　止

● 後面にあるファンおよび前面の吸気孔をふさがないようにしてください。また、水平で安定した場所以外には設置しないでください。

禁　止

● 電源コード、AC アダプターのコードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災や感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うと、それに気付かずに重い物をのせてしまうことがあります。

禁　止

● 放熱をよくするために、他の機器や壁との間隔をとってください。ラックに入れる時はすき間をあけてください。また、次のような使い方で通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- あおむけや横倒しにする。
- じゅうたんの上に置く。
- 風通しの悪い狭いところに押し込む。
- テーブルクロスなどをかける。

禁　止

● **着脱式電源コード（インレットタイプ）が付属している場合のご注意**
付属の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用品です。他の電気製品ではご使用になれません。他の電気製品で使用した場合、発熱により火災・感電の原因となることがあります。
また電源コードは本製品に付属のもの以外は使用しないでください。
他の電源コードを使用した場合、この機器の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱により、火災・感電の原因となることがあります。

注　意

● 万一の場合に、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

〔使用環境〕

禁　止

● 下記の温度や湿度以外では使用しないでください。
セット動作温度：+5 ～ +35℃（通風孔をふさがない条件にて）
湿度：10 ～ 85%（結露のないこと）

⚠ 警告

● 本機に水が入ったり、ぬれることがないようにご注意ください。湿気の多い場所では使用しないでください。火災や感電の原因となります。

● 電源コード、AC アダプターのコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災や感電の原因となります。コードが傷んだら（芯線の露出や断線など）販売店に交換をご依頼ください。

● 表示された電源電圧（交流 100 ボルト、50/60Hz）以外の電圧で使用しないでください。また､船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災や感電の原因となります。

〔使用方法〕

● 動作中に、衝撃や振動を加えたり、電源スイッチを切らないでください。

● 動作中に本機を動かしたり、持ち上げたりしないでください。ディスクは高速で回転していますので、本機を持ち上げたり、移動したりすると、ディスクが傷つきます。移動するときは、ディスクを取り出し、電源を切ってから行ってください。

● 本機の隙間などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電の原因となります。

● 本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり､火災や感電の原因となります。内部の点検や整備、修理は販売店にご依頼ください。

本製品は精密機器のため、分解が必要の際には必ず販売店に依頼してください。

● 本機の上に薬品や水などの入った容器または小さな金属物をおかないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因となります。

● 付属の AC アダプター以外は使用しないでください。他の AC アダプターを使用すると火災の原因になります。

⚠ 警告

● 本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

● 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因となることがあります。

● 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります｡必ずプラグを持って抜いてください。

● 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災や感電の原因となることがあります。

● 移動させる場合は､電源スイッチを切り､必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。

● ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となることがあります。

⚠ 注意

● シャッターのすき間から内部をのぞきこまないでください。レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

● ディスク挿入口に手を入れないようにご注意ください。けがの原因になることがあります。

● 冬季などに本機を戸外から暖房中の室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、動作部やレンズに水滴が付きます（結露）。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露がおこったら（結露の程度にもよりますが）、本機の電源コードを抜いた状態でしばらく放置し、完全に本機が乾燥するまで待ってから電源を入れてください。結露は夏にクーラーやエアコンの風が直接当たるところでもおこることがあります。その場合には設置場所を変えてください。

お使いになる前に

付属品の確認

- ☐ アプリケーション用 CD-ROM（1 枚）

  CyberLink DVD Suite
  - PowerProducer v3
  - Power2Go v6 FOR PURE READ
  - InstantBurn v5
  - PowerDVD v7
  - LabelPrint v2
  - PowerBackup v2

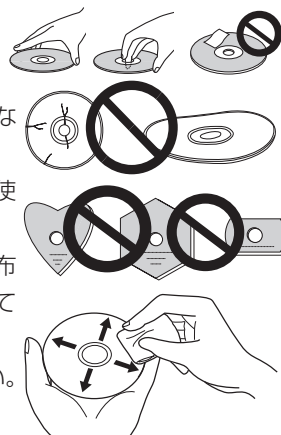
  パイオニアドライブユーティリティ
  高速 USB ドライバー

- ☐ AC アダプター（1 個）
- ☐ AC アダプター用電源コード（1 本）
- ☐ USB ケーブル：1m（1 本）
- ☐ 縦置き用スタンド（1 個）
- ☐ 取扱説明書（本書）（1 冊）
- ☐ 保証書（本書 23 ページに記載）

● 同梱されていない付属品がありましたら、お買い上げの販売店へご連絡ください。

使用上のご注意

- ■ 使用しないときは、電源スイッチをオフにしてください。
- ■ ほこりの多い場所や、高温・多湿の場所では使用しないでください。
- ■ 振動や衝撃の加わらないようにしてください。
- ■ 異物や水が入らないよう注意してください。
- ■ 必ず、指定した電源に接続してください。
- ■ 動作中に本機を動かしたり持ち上げたりしないでください。
- ■ 結露に注意してください。結露した場合は、1 ～ 2 時間程度放置してから使用してください。
- ■ 内部点検や改造はお止めください。
- ■ ご使用中に本機から異常な音やにおいがしたときは、必ず電源を切ってから、点検を受けてください。
- ■ 本機の外観の清掃は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を水で 5 ～ 6 倍に薄め、柔らかい布を浸してよく絞った後、汚れを拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコール、殺虫剤等の揮発性の薬品をかけると表面が侵されることがありますので、使用しないでください。また、化学ぞうきんなどをお使いの場合は化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。

- ● 信号面（光沢面）に触ったりキズをつけないでください。
- ● ディスクを持つときは両端か、穴と端を持ってください。
- ● ディスクに紙やラベルを貼らないでください。
- ● ひびの入ったディスクや大きくそったディスクは使用しないでください。機器が故障する原因となります。
- ● 特殊な形（ハート形や六角形等）や規格外のディスクを使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- ● ディスクにほこりや指紋がついているときは、柔らかい布で内周から外周へ放射状に拭いてください。円周に沿って拭かないでください。
- ● レコードスプレーや静電防止剤を使用しないでください。ディスクにダメージを与えることがあります。

ディスクを保管する際は、必ずディスクケースに入れ、使用する前に記録面に汚れやほこりが付いていないことを確認してください。

特　長

- 書き込み速度

DVD-R	1×、2×、4×、6×、8×、12×、16×、18×、20×
Dual Layer DVD-R	2×、4×、6×、8×、12×
DVD-RW	1×、2×、4×、6×
DVD+R	2.4×、4×、6×、8×、12×、16×、18×、20×
DVD+R Double Layer	2.4×、4×、6×、8×、12×
DVD+RW	2.4×、3.3×、4×、6×、8×
DVD-RAM	2×、3×、5×、6×、8×、12×
CD-R	4×、10×、16×、24×、32×、40×
CD-RW	4×、10×、16×、20×、24×、32×

- 最大読み出し速度

DVD-ROM (single)	16×
DVD-ROM (dual)	12×
DVD-R、DVD+R	16×
Dual Layer DVD-R	12×
DVD+R Double Layer	12×
DVD-RW、DVD+RW	13×
DVD-RAM	12×
CD-ROM、CD-R	40×
CD-RW	32×

- バッファサイズ　2MB（書き込み／読み出し）
- データ転送モード　USB 2.0 480Mbps
- 水平／垂直使用可
- PURE READ（音楽 CD エラー低減機能）
- ディスク共振スタビライザー
- マルチエフェクト液晶補正機構
- DRA システム低振動機構

対応フォーマット

- DVD single layer/dual layer/12cm ディスク /8cm ディスク
- DVD-R（書き込み時 650nm 波長記録一般用ディスクのみ）
- Dual Layer DVD-R
- DVD-RW
- DVD+R
- DVD+R Double Layer
- DVD+RW
- DVD-RAM（カートリッジなし version2.0/2.1/2.2 のみ）
- CD-ROM Mode 1
- CD-ROM XA Mode 2 (form 1、form 2)
- フォト CD（シングル、マルチセッション）
- CD-R
- CD-RW、High-Speed CD-RW、Ultra Speed CD-RW、Ultra Speed + CD-RW
- Video CD
- CD-DA
- CD-Extra(CD PLUS)
- CD Text

ご注意

- 上記フォーマットに対応したアプリケーションが必要です。
- DVD および CD の書き込み速度規格に適合したメディアが必要です。

「Dual Disc」の再生について

- 「Dual Disc」は、片面に DVD 規格準拠の映像やオーディオが、もう片面に CD 再生機での再生を目的としたオーディオがそれぞれ収録されています。
- 「Dual Disc」を再生機器に挿入したり、取り出したりするときに、再生面の反対側の面に傷が付く場合があります。傷が付いた面は再生すると不具合が出る場合があります。
- DVD 面ではないオーディオ面は、一般的な CD の物理的規格に準拠していないために、再生できないことがあります。
- 「Dual Disc」の DVD の面は再生可能です。
- なお、「Dual Disc」の仕様や規格などの詳細に関しましては、ディスク発売元または販売元にお問い合わせください。

DVD メディア対応表

ディスクの種類	記録	再生
DVD-ROM（1 層・2 層）	×	○
DVD-R Ver.1.0 (3.95GB)	×	○
DVD-R for Authoring	×	○
DVD-R for General　1x, 4x, 8x, 16x	○	○
Dual Layer DVD-R（2 層ディスク）　4x, 8x	○	○
DVD-RW　1x, 2x, 4x, 6x	○	○
DVD-RAM　2x, 3x, 5x, 12x （カートリッジ無し）	○	○
DVD+R　2.4x, 4x, 8x, 16x	○	○
DVD+R Double Layer（2 層ディスク）　2.4x, 8x	○	○
DVD+RW　2.4x, 4x,8x	○	○

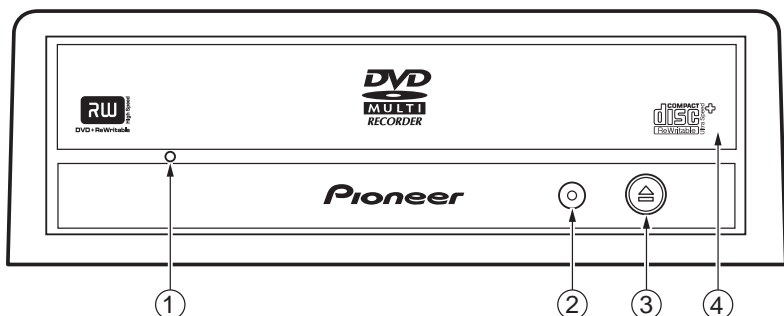
＊ 高倍速（6 倍速以上）の書き込みや 2 層ディスクの書き込みには、メディアごとにファームウエアの対応が必要です。詳しくは弊社ホームページ（http://www.st-trade.co.jp/support/index.html）をご覧ください。
＊ ビデオモードで記録した DVD-RW Ver1.0 ディスクは、本機および DVD-RW Ver1.0 に対応した DVD-ROM ドライブで再生が可能です。一般の DVD プレーヤーやレコーダーでは再生できませんのでご注意ください。

ご注意

記録後の DVD-R/-R DL/RW および DVD+R/+R DL/RW ディスク、DVD-RAM ディスクの再生は、各フォーマットに対応した DVD-ROM ドライブや DVD プレーヤーにおいて可能です。
対応の有無については、各製造メーカーにお尋ねください。

高倍速書き込みを行うには、高倍速記録書き込み対応のメディアをご使用ください。
詳細は弊社ホームページ(http://www.st-trade.co.jp/support/index.html)をご覧ください。

各部の名称と働き

前面部

① **強制イジェクト穴**
イジェクトボタンを押してもディスクトレイが開かない場合に、細長い棒をこの穴に挿入することによりディスクトレイを開けます。
通常は、イジェクトボタンを押してディスクトレイを開けてください。
強制イジェクト穴を使用する場合は、必ず電源を切り、ディスクの回転が止まるまで 1 分以上待ってからにしてください。

② **ビジーインジケーター (BUSY)**
動作状態が以下のように表示されます。

読み取り中	**点灯**
書き込み中	**点灯**
トレイ　オープン／クローズ時	**点灯**

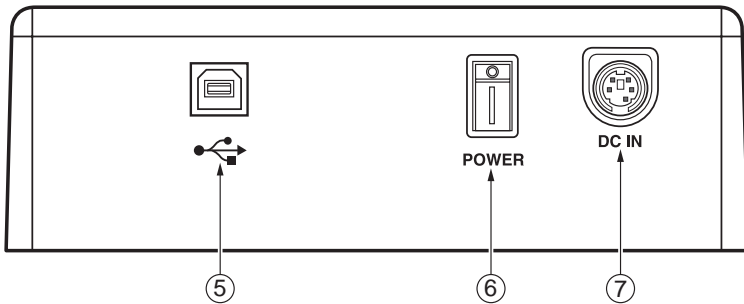
③ **イジェクトボタン（⏏）**
ディスクトレイを開閉します。

④ **ディスクトレイ**
イジェクトボタンを押してディスクトレイを開け、ラベル面を上にして CD または DVD ディスクを溝に合わせて置きます。
イジェクトボタンを押すか、トレイの前面を軽く押してトレイを閉じます。
ディスクトレイを無理やり引き出さないでください。

DVD は DVD フォーマットライセンシング（株）の商標です。

8cm ディスクの使用について

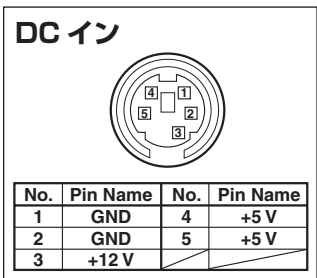
本機を垂直に設置したときは、ディスクに 8cm アダプターを装着しても 8cm ディスクを使用できません。

後面部

⑤ **USB 2.0 コネクタ**
USB 2.0 の 4 ピン（タイプ B）I/O コネクタです。

⑥ **電源スイッチ**
電源をオン／オフします。

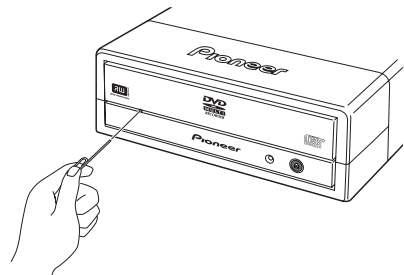
⑦ **DC イン**
付属の AC アダプタを接続します。
必ず付属の AC アダプタを使用してください。

DC イン

No.	Pin Name	No.	Pin Name
1	GND	4	+5 V
2	GND	5	+5 V
3	+12 V		

緊急時のディスクの強制取り出し方法

次のような場合、強制イジェクト穴を使ってディスクを取り出すことができます。

- **本機が故障し、イジェクトボタンまたはソフトウェアにてディスクを取り出せない時**

1. コンピュータの電源が切れていて、ディスクの回転が停止していることを確認してください。
2. クリップ等をまっすぐに延ばし、強制イジェクト穴に真すぐ差し込み、強く押してください。
3. ディスクトレイが 5 ～ 10mm ほど出てきますので、トレイを引き出し、ディスクを取り出してください。

ご注意：

- ディスク回転中の強制イジェクトはケガやディスクの損傷の原因となりますので絶対に行わないでください。
- ディスク排出動作の妨げになることがありますので、本機の前 12cm 以内に物を置かないでください。

接続のしかた

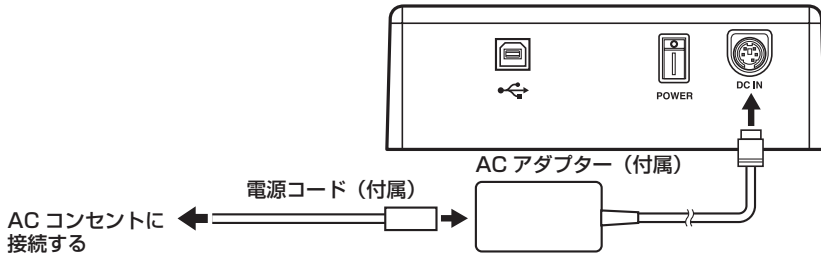
本製品を使用するために、AC アダプター（付属）と USB ケーブル（付属）を接続します。

Windows XP をお使いの場合
本機を接続する前に「**ServicePack 1 以降**」を Windows Update（***http://windowsupdate.microsoft.com***）よりインストールして頂きますようお願いいたします。

Windows 2000 をお使いの場合
本機を接続する前に「**ServicePack 3 以降**」を Windows Update（***http://windowsupdate.microsoft.com***）よりインストールして頂きますようお願いいたします。

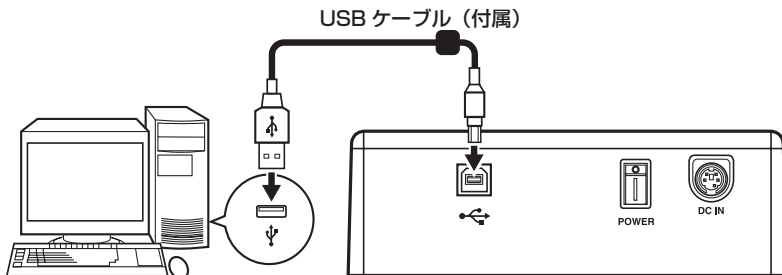
AC アダプターの接続

本機のリアパネルの DC インコネクタに付属の AC アダプターのプラグを差し込み、AC アダプターと AC コンセントを付属の電源コードで接続します。

付属の AC アダプター以外は絶対に使用しないでください。

USB ケーブルの接続

本機はホットプラグに対応しています。

1. **本機の電源を ON にする。**
2. **コンピュータの電源を ON にして、Windows を起動する。**
3. **本機の後 部の USB コネクタとコンピュータを USB ケーブル（付属）で接続する。**
   - コンピュータ側に USB2.0 ポートが無い場合は、市販の USB2.0 ボードを増設する必要があります。USB1.1 ポートに接続した場合は、USB1.1 機器として動作しますが、本機の最大性能を得ることはできません。

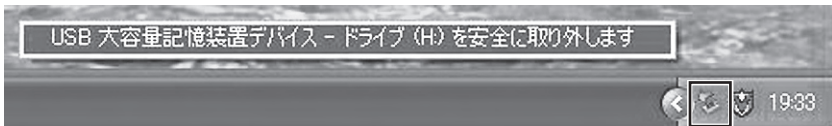
本機を接続する際には、必ず最初に本機の電源を ON にしてください。
データ転送中はプラグを抜かないようにしてください。

接続の確認

接続が完了したら、本機がコンピュータのシステムから正常に認識されていることを、以下の方法で確認してください。(Windows XP の例)

1. Windows のスタートボタンから [設定]、[コントロールパネル] を開く。
2. [システム] のアイコンを開き、[デバイスマネージャ] タブを選択する。
3. CD-ROM の項目を開き、“PIONEER DVD-RW DVR-216L”のプロパティを表示し、デバイスの状態を確認する。

取り外しの手順

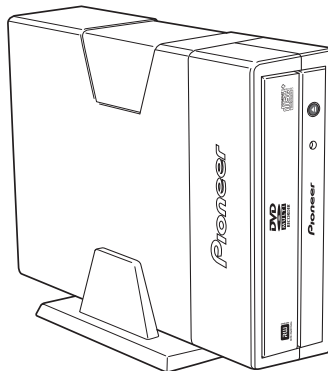
1. 本機からディスクを取り出す。
2. システムトレイに下図のようなアイコンが表示されているので、このアイコンをクリックし、さらに表示されるポップアップ項目をクリックする。

例:Windows XP で USB 接続の場合(本機が H ドライブの場合)

このアイコンをクリック

ここで表示される項目は使用 OS によって異なります。
Windows 2000･･･USB 大容 記憶デバイスードライブ (H:) を停止します
Windows XP･･･USB 大容 記憶デバイスードライブ (H:) を安全に取り外します

3. デバイスを安全に取り外すことができることを示すウィンドウが表示されるので、クリックする。
4. USB ケーブルを取り外し、本機の電源を OFF にする。

縦置きする場合

付属の縦置き用スタンドをご利用ください。

アプリケーションのインストール

付属のアプリケーション用の CD-ROM には以下のソフトウェアが収録されています。

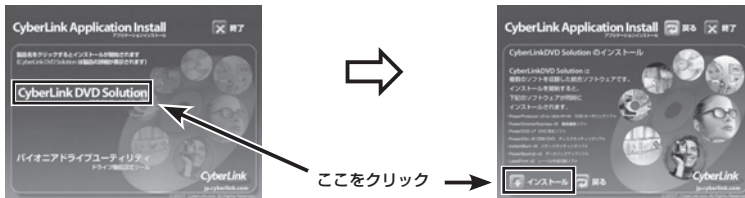
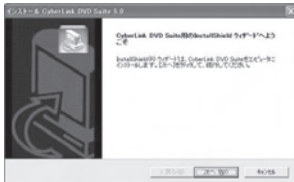
CyberLink DVD Suite

PowerProducer v3	DVD-Video オーサリングソフト
Power2Go v6 FOR PURE READ	DVD/CD ライティングソフト
InstantBurn v5	パケットライトソフト
PowerDVD v7	DVD 再生ソフト（CPRM 対応）
LabelPrint v2	LabelFlash 対応レーベル印刷ソフト
PowerBackup v2	データバックアップソフト

パイオニアドライブユーティリティ	ドライブ機能設定ツール

高速 USB ドライバー

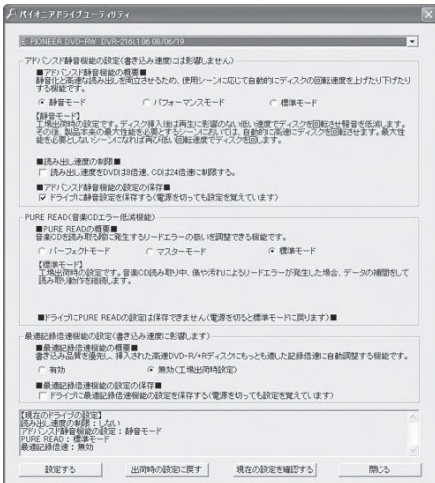
CyberLink DVD Suite のインストール

1. アプリケーション用 CD を本機に挿入します。

2. インストールウィザードが起動しますので画面に従ってインストールします。

インストールするソフトウェアの選択ができます。

アプリケーションの使い方は各アプリケーションのヘルプをご参照ください。
アプリケーションに関するお問い合わせは 21 ページのサイバーリンク社のサポートへお願い致します。

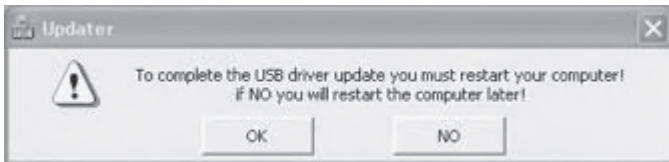
パイオニアドライブユーティリティ

1. アプリケーション用 CD を本機に挿入します。

2. パイオニアドライブユーティリティが起動しますので各機能を設定してください。

ユーティリティの詳しい使い方はアプリケーション用CDの¥SEION¥HelpJpn.chm（ヘルプファイル）をご参照ください。

高速 USB ドライバー

本機の速度を最大限発揮して使用するために高速 USB ドライバーのインストールをします。ドライバーがインストールされていないと最大速度に制限がかかり、性能を発揮できない場合があります。

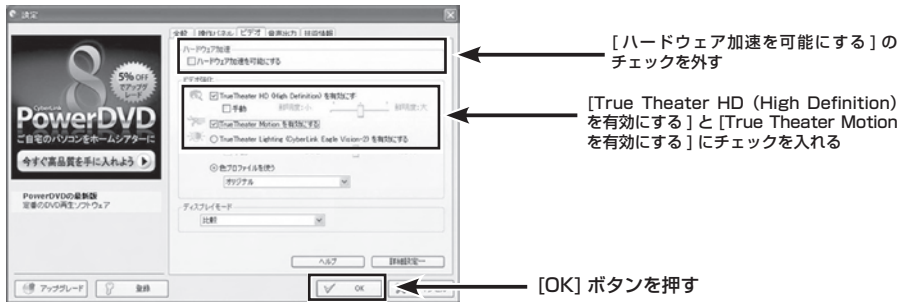
1. アプリケーション用 CD の ¥USB¥Updater.exe を実行します。
2. インストールが終了しますと次のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックして再起動します。

高速 USB ドライバーが不要になった場合には、[スタート]-[（すべての）プログラム]-[Pioneer Driver]-[Pioneer Driver Uninstall] でアンインストールできます。

アップスケーリング機能

付属の PowerDVD には、DVD-Video の映像をフルハイビジョン画質で再生するアップスケーリング機能（True Theater HD と True Theater Motion）があります。

True Theater HD	DVD-Video の映像（720x480）をフルハイビジョンの解像度（1920x1080）に変換して再生します。
True Theater Motion	秒間 30 フレームの DVD 映像を秒間 60 フレームに補完して再生します。

アップスケーリング機能の設定

1. PowerDVD の設定ウィンドウから「ビデオ」タブを選択します。
2. 各機能を設定してください。

- 初期設定では True Theater HD と True Theater Motion は無効になっています。
- True Theater HD と True Theater Motion は高い処理能力を必要とします。
  処理能力が不足している場合には、映像が乱れたり音声が途切れる場合があります。

仕　様

[設置]
本機は水平／垂直設置用です。縦置きの場合は、設置時に付属のスタンドをご使用ください。

[ディスクサイズ]
12 cm/ 8cm*
　* 垂直設置時は 8 cm ディスクを使用できません。

[転送レート]
データ読み取り（サスティンド）

DVD	Max. 21.60 MB/s
CD	Max. 6.00 MB/s

(17.2 ～ 40X CAV Mode over 16 block transfer)
データ書き込み（サスティンド）

DVD	Max. 27.00 MB/s (20X DVD-R)
CD	Max. 6.00 MB/s (40X CD-R)

ホストインターフェイス規格
USB2.0
- 転送レートはディスクの状態により低下します（キズ等）。

[アクセスタイム / シークタイム]
アクセスタイム（ランダム平均）
DVD-ROM 130 ms　　CD-ROM 120 ms
シークタイム（ランダム平均）
DVD-ROM 120 ms　　CD-ROM 110 ms

[AC アダプター]

電源	AC 100 V 50/60 Hz
定格出力	DC +12 V, 2.0 A、DC +5 V, 2.0 A

[その他]

対応 OS	Windows 2000 Professional、Windows XP Home、Windows XP Professional、Windows Vista
消費電力	最大 30 W
外形寸法（フロントパネルを含む）	166 (幅) x 55.8 (高さ) x 235 (奥行) mm
質量	1.23 kg
動作温度	+5℃ ～ +35℃
動作湿度	5% ～ 85% (結露のないこと)
保存温度	− 40℃ ～ +60℃
保存湿度	5% ～ 90% (結露のないこと)

[付属品]
アプリケーション用 CD-ROM（1 枚）
　CyberLink DVD Suite
　　PowerProducer v3
　　Power2Go v6 FOR PURE READ
　　InstantBurn v5
　　PowerDVD v7
　　LabelPrint v2
　　PowerBackup v2
　パイオニアドライブユーティリティ
　高速 USB ドライバー

AC アダプター（1 個）
AC アダプター用電源コード（1 本）
USB ケーブル：1m（1 本）
縦置き用スタンド（1 個）

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

トラブルと対策

意外な操作ミスが故障と思われがちです。故障かな？と思ったら症状にあわせて下の項目をチェックしてください。
なお、下記の処置を行っても異常が直らない場合は、お求めの販売店にご連絡ください。
また、アプリケーションソフトで起きるトラブルについては、アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

■ コンピュータまたはアプリケーションが本機を正しく認識しない

- USB ケーブルまたは電源コネクタが正しく接続されていますか？
  → ケーブルの極性が間違っていないか、またケーブルが確実に接続されているか確認してください。
- OS が対応されていますか？
  → 本機に対応した OS を使用してください。(Windows 2000 Professional、Windows XP Home、Windows XP Professional、Windows Vista)
- 付属のアプリケーションを使用していますか？
  → 本機に付属したアプリケーションを使用してください。

DVD ± R/RW/RAM、CD-R/RW ディスクについて

■ データを記録できない／記録中にエラーになる

- 記録できるエリアは十分確保されていますか？
- お使いの環境に、必要なアプリケーションソフトがインストールされているか確認してください。
- お使いの動作環境が、扱っているアプリケーションソフトのスペックを満たしているか確認してください。
- DVD-R/RW ディスク、DVD+R/RW ディスク、DVD-RAM ディスクを選択した倍速で記録できない。
  → それぞれの記録倍速に対応しているディスクかどうか確認してください。
  メディアの状態によっては、速度が低下することがあります。
- ディスクファイナライズ（これ以上記録できないようにすること）したディスクを使用していませんか？
- ディスクはレーベル面を上に、記録面を下にして正しくセットしましたか？
- ディスクが汚れたり、傷ついたりしていませんか？

■ 記録したディスクが読めない

- ディスクのレーベル面を上にしてディスクトレイにセットしましたか？
- 未記録のディスクを使用していませんか？
- ディスクが汚れたり、傷ついたりしていませんか？
- お使いの環境に、必要なアプリケーションソフトがインストールされているか確認してください。
- 水平な場所に設置していますか？
- 光学部品およびディスクが結露していることも考えられるので、電源を切った状態でしばらく放置し、完全に乾燥するのを待ってから使用してみてください。

※ その他、ディスクの記録方法に関しては、ご使用のアプリケーションソフトのマニュアルまたはヘルプ画面をご参照ください。

より安定したディスクへの記録・再生のために

- 本製品の動作温度は＋ 5℃～＋ 35℃ですが、安定した記録と各種プレーヤー・DVD-ROM ドライブでの再生のために、通常の温度環境で記録・再生することをお勧めします。

リージョン（地域）コードについて

このドライブの地域コードの変更は（初回の設定を含め）**5 回しか行えません**ので（5 回目の変更が最終の地域コードとして固定されます）、変更を行う際には十分に注意してください。

- 地域コードを規定していない DVD ディスクはすべてのプレーヤーで再生できます。

保証とアフターサービスについて

保証書について

保証書は、必ず「取扱店名 ・ 購入日」等の記入を確かめ取扱店から受け取っていただき、内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

保証期間と保証内容について

- **保証期間について**

  保証期間は、取扱説明書の注意にしたがった使用で、ご購入日より 1 年間です。
- **次のような場合には保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、性能、動作の保証をいたしません。また、故障した場合の修理についてもお受けいたしかねます。**

  本機を改造して使用した場合、不正使用や使用上の誤りの場合または他社製品や純正以外の付属品と組み合わせて使用したときに、動作異常などの原因が本機以外にあった場合。
- **故障、故障の修理その他にともなう営業上の機会損失（逸失利益）は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず補償いたしかねますのでご了承ください。**

修理を依頼されるとき

もう一度、取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認の上、なお異常のあるときには、次の要領で修理を依頼してください。

- **保証期間中は**

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。お求めの販売店にご相談ください。保証書の規定にしたがって修理致します。

連絡していただきたい内容

- ご住所
- ご氏名
- 電話番号
- 製品名　　DVD / CD ライター
- 型番　　DVR-X162J
- ご購入日
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- ご使用のパソコン本体

- **保証期間が過ぎているときは**

お求めの販売店にご相談ください。
修理可能な製品については、ご希望により有料で修理いたします。

※ お客様から提供いただいた情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

本機の修理ご依頼先

販売店へお持ち込みください。

本機の接続、操作、技術相談に関するお問い合わせは

株式会社 エスティトレード
テクニカルサポートセンター　TEL **0120 － 810924（フリーダイヤル）**
携帯電話・PHS からは下記の番号へおかけ下さい。
TEL **03 － 3206 － 0806**
FAX **03 － 3206 － 0645**
受付時間：10:00 ～ 18:00 （ただし、土曜日、日曜日、祝日、弊社休業日は除く）
E-mail　support@st-trade.co.jp

※ 付属のアプリケーションソフトに関するお問い合わせは、下記ソフトウェアメーカーへお願いいたします。

サイバーリンク株式会社　TEL **0570 － 080 － 110**
上記の番号につながらない場合は下記の番号へおかけ下さい。
TEL **03 － 5977 － 7530**
FAX **03 － 3516 － 9559**
受付時間：10:00 ～ 13:00、14:00 ～ 17:00
（ただし、土曜日、日曜日、祝日、弊社休業日は除く）
ホームページ URL　http://www.cli.co.jp

■ 製品に関する情報のご案内

http://www.st-trade.co.jp/product/DVR-X162J/info.html

お客様メモ

● 覚えのため記入されますと便利です。

ご購入店名		住所 電話番号	
ご購入年月日	年　月　日	型　番	DVR-X162J
お近くの ご相談窓口	住所 電話番号		

< 無料修理規定＞

1. 保証期間内に取扱説明書、本体注意ラベル等の指示に従った使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店または弊社が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にご依頼ください。その際には本書をご提示ください。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
   (イ)使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ)お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下等による故障及び損傷
   (ハ)火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
   (ニ)消耗品(各部ゴム、電池、ピックアップ、スピンドルモーター、スライダーモーター等)の交換
   (ホ)本書の提示がない場合
   (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合あるいは文字を書きかえられた場合
   (ト)故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
   (チ)劣悪な設置条件(油煙、熱、塵、水、直射日光等)にて使用し故障した場合
4. 本社は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
6. その他
   故障その他による営業上の機会損失(免失利益)は保証いたしませんのでご了承ください。

修理メモ

※ お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間中のサービス活動及びそのあとの安全点検活動のために記載内容を利用させていただくこと場合がございますので、ご了承ください。

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証書

<table>
<tr><td colspan="2">機種
DVR-X162J</td><td>製造番号</td></tr>
<tr><td rowspan="2">お客様</td><td colspan="2">お名前　　　　　　　　　　　　　　　様</td></tr>
<tr><td colspan="2">ご住所　〒

電話番号　　（　　　　）</td></tr>
<tr><td colspan="2">お買い上げ日</td><td rowspan="4">取扱販売店名・住所・電話番号</td></tr>
<tr><td colspan="2">年　　月　　日</td></tr>
<tr><td colspan="2">保証期間（お買い上げ日より）</td></tr>
<tr><td colspan="2">本　体　　１年</td></tr>
</table>

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、
お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

● お客様へお願い

お手数ですが、ご住所、お名前、電話番号、製造番号 (商品本体裏面のラベルに記載) をわかりやすくご記入いただき、お買い上げの販売店へお渡しください。

● 販売店様へ

お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号を記入のうえ、保証書をお客様へお渡しください。

〒１０４－００３２
東京都中央区八丁堀３丁目 19 番２号
株式会社 エスティトレード

販売元　株式会社 エスティ トレード
東京都中央区八丁堀3丁目19番2号

製造元　パイオニア株式会社
東京都目黒区目黒 1丁目4番地1号